

キャラクター・ピースの魅力  
～大作曲家の心を覗く～  
堀内伊吹 ピアノ&トークコンサート

私たちが普段、クラシック音楽と呼んでいるもの、それらのほとんどは、18世紀から19世紀に、主としてヨーロッパで書かれてた音楽です。中でも、19世紀（ロマン派の時代）書かれた作品は、多くの人の心を、そして、ピアニストを魅了しています。作曲家が力量のすべてをつぎ込んで書いたソナタや協奏曲は、もちろん素晴らしい作品です。しかし、人生のその時々、ふと立ち止まり、まるで自分の素直な気持ちを日記に書くような、そんな独り言のような、ピアノの小品、キャラクターピースが、私は大好きです。（堀内伊吹氏）

2020. **4.28 (火) 19:00開演**  
J:COMホルトホール大分小ホール

一般：2,000円 学生：1,000円

※未就学児の入場はお断りしております。



堀内伊吹

第1部＜ピアノが奏でる北欧の抒情＞

シューベルト 即興曲 Op.142-2  
グリーグ 朝の気分  
グリーグ 抒情小曲集より  
アリエッタ、春に寄す、トルロドハウゲンの婚礼の日 ほか

第2部＜個性豊かな北欧の作曲家たち＞

チャイコフスキー 「四季」より  
5月（白夜）、10月（秋の歌）  
カスキ 泉のほとりの妖精、夜の海辺にて、激流  
メリカント 夏の夜のワルツ、歌  
シベリウス 孤独な松の木、樅の木 ほか



林田 誠＜賛助出演＞

■主催：堀内伊吹コンサート実行委員会

■後援：大分市・OBS大分放送・OAB大分朝日放送・TOSテレビ大分・J:COM大分ケーブルテレコム

エフエム大分・一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）

■お問い合わせ・チケット取り扱い：チケットぴあ・堀内伊吹コンサート実行委員会（050-3630-0494）E-mail: info\_hpa@icloud.com